

平成29年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年9月12日

上場会社名 株式会社神戸物産 上場取引所 東
 コード番号 3038 URL http://www.kobeussan.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沼田 博和
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 田中 康弘 TEL 079-496-6610
 四半期報告書提出予定日 平成29年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第3四半期の連結業績（平成28年11月1日～平成29年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第3四半期	187,293	4.6	11,158	35.7	11,945	111.5	6,434	146.0
28年10月期第3四半期	179,003	5.5	8,220	67.9	5,649	△24.0	2,615	△30.8

(注) 包括利益 29年10月期第3四半期 5,965百万円 (230.2%) 28年10月期第3四半期 1,806百万円 (△61.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第3四半期	245.94	240.31
28年10月期第3四半期	100.07	98.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第3四半期	142,973	27,707	15.1
28年10月期	133,199	22,630	12.4

(参考) 自己資本 29年10月期第3四半期 21,588百万円 28年10月期 16,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期	—	0.00	—	45.00	45.00
29年10月期	—	0.00	—	—	—
29年10月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年10月期の連結業績予想（平成28年11月1日～平成29年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	252,400	5.5	13,800	16.6	14,400	65.0	8,500	86.4	324.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名） 、除外 1社（社名）株式会社川口工業

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年10月期3Q	34,200,000株	28年10月期	34,200,000株
② 期末自己株式数	29年10月期3Q	7,945,737株	28年10月期	8,059,686株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年10月期3Q	26,163,552株	28年10月期3Q	26,136,805株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	1
(1) 四半期連結貸借対照表	1
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	3
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	3
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(追加情報)	7

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	64,877	73,459
受取手形及び売掛金	11,696	12,121
商品及び製品	5,399	6,444
仕掛品	586	441
原材料及び貯蔵品	1,216	1,449
その他	2,860	3,060
貸倒引当金	△32	△17
流動資産合計	86,604	96,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,575	11,059
土地	15,539	15,107
その他(純額)	10,776	11,129
有形固定資産合計	37,891	37,296
無形固定資産	591	649
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,279	4,163
その他	4,604	4,805
貸倒引当金	△772	△901
投資その他の資産合計	8,112	8,067
固定資産合計	46,595	46,013
資産合計	133,199	142,973

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,825	17,223
短期借入金	6,239	10,717
1年内償還予定の社債	628	858
未払法人税等	1,769	2,533
賞与引当金	183	90
店舗閉鎖損失引当金	3	41
その他	5,146	5,342
流動負債合計	29,796	36,806
固定負債		
社債	2,628	3,214
長期借入金	70,202	67,399
退職給付に係る負債	350	368
預り保証金	5,350	5,570
資産除去債務	1,180	1,118
その他	1,060	787
固定負債合計	80,772	78,459
負債合計	110,569	115,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	64	64
資本剰余金	7,468	7,594
利益剰余金	20,582	25,841
自己株式	△10,517	△10,368
株主資本合計	17,598	23,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△286	△53
為替換算調整勘定	△751	△1,488
その他の包括利益累計額合計	△1,038	△1,541
新株予約権	526	582
非支配株主持分	5,544	5,535
純資産合計	22,630	27,707
負債純資産合計	133,199	142,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年7月31日)
売上高	179,003	187,293
売上原価	151,365	156,812
売上総利益	27,637	30,480
販売費及び一般管理費	19,416	19,322
営業利益	8,220	11,158
営業外収益		
受取利息	120	107
受取配当金	44	33
受取賃貸料	81	66
為替差益	—	547
デリバティブ評価益	—	438
補助金収入	329	104
その他	324	238
営業外収益合計	900	1,536
営業外費用		
支払利息	525	458
支払手数料	3	0
賃貸収入原価	37	36
為替差損	1,023	—
デリバティブ評価損	1,459	—
金利スワップ解約損	216	—
貸倒引当金繰入額	85	128
その他	120	125
営業外費用合計	3,472	749
経常利益	5,649	11,945
特別利益		
固定資産売却益	153	414
新株予約権戻入益	—	5
権利譲渡益	—	154
特別利益合計	153	575
特別損失		
固定資産除却損	67	50
固定資産売却損	6	21
減損損失	628	1,150
店舗閉鎖損失	54	35
店舗閉鎖損失引当金繰入額	4	41
火災損失	—	783
特別損失合計	761	2,083
税金等調整前四半期純利益	5,041	10,438
法人税、住民税及び事業税	1,906	4,082
法人税等調整額	346	△113
法人税等合計	2,253	3,968
四半期純利益	2,788	6,469
非支配株主に帰属する四半期純利益	172	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,615	6,434

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年7月31日)
四半期純利益	2,788	6,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	232
為替換算調整勘定	△1,006	△736
その他の包括利益合計	△981	△503
四半期包括利益	1,806	5,965
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,634	5,932
非支配株主に係る四半期包括利益	172	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	業務 スーパー 事業	神戸 クック 事業	クックイノ ベンチャー 事業	エコ再生 エネルギー 事業	計			
売上高								
外部顧客への 売上高	152,141	974	25,245	536	178,898	104	—	179,003
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,372	26	0	—	1,398	—	△1,398	—
計	153,513	1,000	25,245	536	180,297	104	△1,398	179,003
セグメント利益 又は損失(△)	8,727	△162	957	31	9,553	△29	△1,303	8,220

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備賃貸事業、観光事業、ガレオン事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額は、セグメント間の内部取引消去であります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額△1,303百万円は各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、固定資産の減損損失を628百万円計上しております。当該減損損失の計上額は、「業務スーパー事業」セグメントにおいて31百万円、「神戸クック事業」セグメントにおいて280百万円、「クックイノベンチャー事業」セグメントにおいて312百万円、「エコ再生エネルギー事業」セグメントにおいて3百万円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	業務 スーパー 事業	神戸 クック 事業	クックイノ ベンチャー 事業	エコ再生 エネルギー 事業	計			
売上高								
外部顧客への 売上高	161,386	944	24,397	365	187,093	199	—	187,293
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,227	1	0	—	1,229	—	△1,229	—
計	162,613	945	24,397	365	188,322	199	△1,229	187,293
セグメント利益 又は損失(△)	11,866	△49	807	0	12,624	△149	△1,316	11,158

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備賃貸事業、観光事業、ガレオン事業等を含んでおります。
2. 調整額は以下のとおりであります。
- (1) 売上高の調整額は、セグメント間の内部取引消去であります。
- (2) セグメント利益又は損失の調整額△1,316百万円は各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

第1四半期連結会計期間より、輸入食品店「ガレオン」のフランチャイズ第1号店のオープンを機に、従来「業務スーパー事業」に含めていた「ガレオン事業」について損益管理区分の変更を行ったため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。また、前連結会計年度末より、「ホットラグーン大分」のオープンを機に、従来「エコ再生エネルギー事業」に含めていた「ホットラグーン大分」について損益管理区分の変更を行ったため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、固定資産の減損損失を1,150百万円計上しております。当該減損損失の計上額は、「業務スーパー事業」セグメントにおいて62百万円、「クックイノベンチャー事業」セグメントにおいて306百万円、「エコ再生エネルギー事業」セグメントにおいて127百万円、観光事業「ホットラグーン大分」の一時休業を受けて「その他」において647百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産において6百万円であります。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。